

## 自治体病院における薬剤管理の調査報告（平成28年度）結果の概要

- ※1 各設問とも当該調査項目に回答が無かった場合はその項目の集計から除外している。
- ※2 そのため各調査項目の「病院数」は一致しない。
- ※3 平均値や構成割合は、表示されている桁以下を四捨五入している。
- ※4 有無の回答で、一部でも「有り」の場合は「有」に含めている。
- ※5 結果表の有無の回答について、( ) 内は構成割合を表示している。

### 1. 集計対象病院数

会員病院 879 病院のうち、回答があった 527 病院（60.0%）を集計対象とした。表 1-1 のとおり総数は 527 病院で 7 病院（1.3%）増加し、表 1-2 のとおり 1 病院当たり許可病床数は 290 床で 5 床（1.6%）減少している。

表 1-1 集計対象病院数

(単位:床, %)

	総数	一般病院							精神科 病院	療養型 病院	ケア ミックス
		総数	～99 (床)	100～ 199	200～ 299	300～ 399	400～ 499	500～			
平成28年度	527	461	85	88	62	84	60	82	28	7	31
平成27年度	520	450	80	80	56	92	58	84	30	4	36
増減	7	11	5	8	6	-8	2	-2	-2	3	-5
増減率	1.3	2.4	6.3	10.0	10.7	-8.7	3.4	-2.4	-6.7	75.0	-13.9

表 1-2 1 病院当たり許可・実稼働病床数

(単位:床, %)

	総数	許可病床	
		許可病床	実稼働病床
平成28年度	527	290	273
平成27年度	520	295	278
増減	7	-5	-5
増減率	1.3	-1.6	-1.8

### 2. 平均在院日数（病院全体）

平均在院日数（病院全体）は、表 2 のとおり総数が 28.5 日で 3.6 日（11.3%）減少、総数のうち一般病院が 19.3 日で 1.5 日（7.3%）減少、精神科病院が 160.3 日で 6.7 日（4.0%）減少、療養型病院が 70.2 日で 86.4 日（55.1%）減少、ケアミックスが 40.2 日で 3.8 日（8.7%）減少している。

表 2 平均在院日数（病院全体）

(単位:日, %)

	総数	一般病院							精神科 病院	療養型 病院	ケア ミックス
		総数	～99 (床)	100～ 199	200～ 299	300～ 399	400～ 499	500～			
平成28年度 (n=514)	28.5	19.3	25.7	27.1	17.4	16.2	14.5	12.6	160.3	70.2	40.2
平成27年度 (n=487)	32.1	20.8	39.3	22.9	18.3	16.8	13.5	12.8	167.1	156.6	44.1
増減	-3.6	-1.5	-13.5	4.2	-0.9	-0.6	1.0	-0.2	-6.7	-86.4	-3.8
増減率	-11.3	-7.3	-34.5	18.2	-5.1	-3.6	7.5	-1.6	-4.0	-55.1	-8.7

### 3. 1 病院当たり薬剤部門の職員数・職種

1 病院当たり薬剤部門の職員数は表 3 のとおり、常勤薬剤師数が 11.5 人で 0.4 人（3.6%）増加、非常勤薬剤師数が 0.7 人で 0.1 人（16.7%）増加、委託が 1.3 人で 0.1 人（8.3%）増加している。

表 3 1 病院当たり薬剤部門の職員数・職種

（単位：病院，人，%）

		総数		総数		総数	
			常勤		非常勤		委託 (SPD等)
平成28年度	薬剤師	525	11.5	519	0.7	525	1.3
	薬剤師以外	526	1.0	522	1.3		
平成27年度	薬剤師	519	11.1	514	0.6	519	1.2
	薬剤師以外	520	0.9	516	1.3		
増減	薬剤師	6	0.4	5	0.1	6	0.1
	薬剤師以外	6	0.1	6	0.0		
増減率	薬剤師	1.2	3.6	1.0	16.7	1	8.3
	薬剤師以外	1.2	11.1	1.2	0.0		

### 4. 院内コンピュータシステムの導入状況、調剤機器の導入状況

院内コンピュータシステムの導入状況は、表 4-1 のとおり電子カルテが 413 病院で 20 病院（5.1%）増加し、オーダリングシステムが 402 病院で 6 病院（1.5%）増加している。

調剤機器の導入状況は、表 4-2 のとおり自動錠剤分包機が 502 病院で 13 病院（2.7%）増加、自動錠剤 PTP ピッキングマシンが 43 病院で 6 病院（16.2%）増加、アンプルピッカーが 199 病院で増減がなかった。

表 4-1 院内コンピュータシステムの導入状況

（単位：病院，%，ポイント）

	電子カルテ		オーダリングシステム		トレーサビリティのあるシステム※	
	総数	有	総数	有	総数	有
平成28年度	526	413 (78.5)	524	402 (77.0)	519	265 (51.1)
平成27年度	520	393 (75.6)	517	396 (77.0)	-	-
増減	6	20 2.9	7	6 0.0	-	-
増減率	1.2	5.1 -	1.4	1.5 -	-	-

※入出庫の日時、品名、数量等が記録され、トレーサビリティのあるシステムあるいは機器を指す。

表 4-2 調剤機器の導入状況

（単位：病院，%，ポイント）

	自動錠剤分包機		自動錠剤PTPピッキングマシン		アンプルピッカー	
	総数	有	総数	有	総数	有
平成28年度	526	502 (95.4)	526	43 (8.2)	525	199 (37.9)
平成27年度	520	489 (94.0)	518	37 (7.1)	519	199 (38.3)
増減	6	13 1.4	8	6 1.1	6	0 -0.4
増減率	1.2	2.7 -	1.5	16.2 -	1.2	0.0 -

## 5. 1 病院当たり採用薬品の品目数、医薬品購入金額

1 病院当たりの採用薬品の品目数は、表 5-1 のとおり全採用薬品が 1,175 品目で 11 品目 (0.9%) 減少し、1 病院当たり購入金額は、表 5-2 のとおり全体が 842,833 千円で 19,043 千円 (2.2%) 減少している。

表 5-1 1 病院当たり採用品目数

(単位:品目, %)

	総数	全採用薬品			
		内用薬	注射薬	外用薬	
平成28年度	522	1,175	562	393	221
平成27年度	513	1,186	569	389	227
増減	9	-11	-7	4	-6
増減率	1.8	-0.9	-1.2	1.0	-2.6

表 5-2 1 病院当たり医薬品購入金額

(単位:千円, %)

	総数	購入金額
		平成28年度
平成27年度	861,876	
増減	8	-19,043
増減率	1.6	-2.2

## 6. 採用薬品中の後発品の割合 (品目数・数量・金額ベース)

採用薬品中の後発品の割合で最も多いのは、表 6-1 のとおり品目数ベースが 20%~で 107 病院 (21.0%)、表 6-2 のとおり数量ベースが 80%~で 160 病院 (39.0%)、表 6-3 のとおり金額ベースが 5%~で 129 病院 (33.5%) となっている。

表 6-1 採用薬品中の後発品の割合 (品目数ベース)

(単位:病院, %, ポイント)

	総数	割合							
		~5%	5%~	10%~	15%~	20%~	25%~	30%~	
平成28年度	510	4 (0.8)	55 (10.8)	68 (13.3)	102 (20.0)	107 (21.0)	82 (16.1)	92 (18.0)	
平成27年度	509	10 (2.0)	78 (15.3)	99 (19.4)	103 (20.2)	101 (19.8)	49 (9.6)	69 (13.6)	
増減	1	-6 -1.2	-23 -4.5	-31 -6.1	-1 -0.2	6 1.2	33 6.5	23 4.4	
増減率	0.2	-60.0 -	-29.5 -	-31.3 -	-1.0 -	5.9 -	67.3 -	33.3 -	

表 6-2 採用薬品中の後発品の割合 (数量ベース)

(単位:病院, %, ポイント)

	総数	割合									
		~10%	10%~	20%~	30%~	40%~	50%~	60%~	70%~	80%~	
平成28年度	410	4 (1.0)	17 (4.1)	11 (2.7)	13 (3.2)	29 (7.1)	21 (5.1)	41 (10.0)	114 (27.8)	160 (39.0)	
平成27年度	408	21 (5.1)	21 (5.1)	19 (4.7)	30 (7.4)	29 (7.1)	41 (10.0)	98 (24.0)	106 (26.0)	43 (10.5)	
増減	2	-17 -4.1	-4 -1.0	-8 -2.0	-17 -4.2	0 0.0	-20 -4.9	-57 -14.0	8 1.8	117 28.5	
増減率	0.5	-81.0 -	-19.0 -	-42.1 -	-56.7 -	0.0 -	-48.8 -	-58.2 -	7.5 -	272.1 -	

表 6-3 採用薬品中の後発品の割合 (金額ベース)

(単位:病院, %, ポイント)

	総数	割合							
		~5%	5%~	10%~	15%~	20%~	25%~	30%~	
平成28年度	385	40 (10.4)	129 (33.5)	103 (26.8)	36 (9.4)	21 (5.5)	11 (2.9)	45 (11.7)	
平成27年度	400	58 (14.5)	149 (37.3)	108 (27.0)	36 (9.0)	19 (4.8)	3 (0.8)	27 (6.8)	
増減	-15	-18 -4.1	-20 -3.8	-5 -0.2	0 0.4	2 0.7	8 2.1	18 4.9	
増減率	-3.8	-31.0 -	-13.4 -10.2	-4.6 -	0.0 -	10.5 -	266.7 -	66.7 -	

## 7. 1 病院 1 日当たり処方せん発行枚数、院外処方せん発行率

1 病院 1 日当たりの院内処方せん発行枚数は、表 7 のとおり入院が 103 枚で 2 枚 (2.0%) 増加、外来が 53 枚で 5 枚 (8.6%) 減少している。院外処方せん発行枚数は、240 枚で 6 枚 (2.6%) 増加、院外処方せん発行率は、86.2%で 5.9 ポイント増加している。

表 7 1 病院 1 日当たり処方せん発行枚数、院外処方せん発行率

(単位:枚, %, ポイント)

	院内処方せん				総数	院外 処方せん	総数	院外 処方せん 発行率
	総数	入院	総数	外来				
平成28年度	514	103	516	53	492	240	491	86.2
平成27年度	516	101	504	58	507	234	511	80.3
増減	-2	2	12	-5	-15	6	-20	5.9
増減率	-0.4	2.0	2.4	-8.6	-3.0	2.6	-3.9	-

## 8. 院外処方せん発行率

院外処方せん発行率は、表 8 のとおり 90%～が 313 病院で最も多く 40 病院 (14.7%) 増加している。

表 8 院外処方せん発行率

(単位:病院, %, ポイント)

	総数	院外処方せん発行率					
		～10%	10%～	20%～	30%～	40%～	50%～
平成28年度	491	19 (3.9)	3 (0.6)	1 (0.2)	6 (1.2)	2 (0.4)	313 (63.7)
平成27年度	501	40 (8.0)	6 (1.2)	1 (0.2)	8 (1.6)	29 (5.8)	273 (54.5)
増減	-10	-21 -4.1	-3 -0.6	0 0.0	-2 -0.4	-27 -5.4	40 9.2
増減率	-2.0	-52.5 -	-50.0 -	0.0 -	-25.0 -	-93.1 -	14.7 -
	総数 (再掲)	院外処方せん発行率					
		50%～	60%～	70%～	80%～	90%～	不明
平成28年度	491	6 (1.2)	5 (1.0)	22 (4.5)	114 (23.2)	313 (63.7)	44 (11.0)
平成27年度	501	12 (2.4)	10 (2.0)	21 (4.2)	101 (20.2)	273 (54.5)	-
増減	-10	-6 -1.2	-5 -1.0	1 0.3	13 3.0	40 9.2	-
増減率	-2.0	-50.0 -	-50.0 -	4.8 -	12.9 -	14.7 -	-

## 9. 一般名処方の算定状況

一般名処方の算定状況は表 9 のとおり、70%超が 11 病院 (32.4%) で最も増加している。

表 9 一般名処方の算定状況

(単位:病院, %, ポイント)

	総数	算定状況					
		0%	～30%	～50%	～70%	70%超	不明
平成28年度	399	128 (32.1)	122 (30.6)	36 (9.0)	24 (6.0)	45 (11.3)	44 (11.0)
平成27年度	494	249 (50.4)	141 (28.5)	42 (8.5)	28 (5.7)	34 (6.9)	-
増減	-95	-121 -18.3	-19 2.1	-6 0.5	-4 0.3	11 4.4	-
増減率	-19.2	-48.6 -	-13.5 -	-14.3 -	-14.3 -	32.4 -	-

※本年度調査より「不明」の欄を設けている。

## 10. 注射処方せんによる取り揃え方法

注射処方せんによる取り揃え方法は、表 10 のとおり患者ごと取り揃え、一施用ごと取り揃えともに完全実施が最も多く、それぞれ 416 病院 (80.5%)、276 病院 (53.7%) であった。

表 10 注射処方せんによる取り揃え方法

(単位:病院, %, ポイント)

	患者ごと取り揃え								一施用ごと取り揃え									
	総数	完全実施		一部実施		未実施		その他		総数	完全実施		一部実施		未実施		その他	
平成28年度	517	416	(80.5)	91	(17.6)	10	(1.9)	0	(0.0)	514	276	(53.7)	153	(29.8)	82	(16.0)	3	(0.6)
平成27年度	516	416	(80.6)	86	(16.7)	14	(2.7)	0	(0.0)	514	272	(52.9)	145	(28.2)	93	(18.1)	4	(0.8)
増減	1	0	-0.1	5	0.9	-4	-0.8	0	0.0	0	4	0.8	8	1.6	-11	-2.1	-1	-0.2
増減率	0.2	0.0	-	5.8	-	-28.6	-	0.0	-	0.0	1.5	-	5.5	-	-11.8	-	-25.0	-

### 11. 1 病院当たり無菌製剤処理料 1 か月平均算定数、一般注射薬の混合調製件数

注射薬混合業務の実施状況は、表 11 のとおり 1 イ(1)180 点が 34.0 件で 21.9 件 (181.0%) 増加、1 イ (2) 45 点が 154.2 件で 1.2 件 (0.8%) 減少、2 40 点が 61.8 件で 7.7 件 (14.2%) 増加している。

表 11 1 病院当たり無菌製剤処理料の一か月平均算定数、一般注射薬の混合調製件数

(単位:件, 病院, %, ポイント)

	無菌製剤処理料の1か月平均算定件数						一般注射薬の混合調製 (薬剤師による)			
	総数	1イ(1) (180点)	総数	1イ(2) (45点)	総数	2 (40点)	総数	有		
								総数	有	
平成28年度	441	34.0	489	154.2	441	61.8	509	105	(20.6)	
平成27年度	467	12.1	462	155.4	470	54.1	506	118	(23.3)	
増減	-26	21.9	27	-1.2	-29	7.7	3	-13	-2.7	
増減率	-5.6	181.0	5.8	-0.8	-6.2	14.2	0.6	-11.0	-	

※ 平成 28 年度診療報酬改定により「1 ロ (50 点)」が削除され「1 イ (1)、1 イ (2)」は点数が変更していることに留意。

### 12. 製剤業務の状況

製剤業務の状況は、表 12 のとおり滅菌製剤の調製が 336 病院で 11 病院 (3.4%) 増加、非滅菌製剤の調製が 426 病院で 11 病院 (2.5%) 減少、調製及び使用に関する指針が 372 病院で 2 病院 (0.5%) 増加、倫理委員会での審査が 244 病院で 6 病院 (2.4%) 減少、文書による患者への説明と同意が 227 病院で 9 病院 (4.1%) 増加している。

表 12 1 病院当たり年間製剤業務実施件数

(単位:病院, %, ポイント)

	滅菌製剤の調製		非滅菌製剤の調製		調製及び 使用に関する指針			倫理委員会での審査			文書による 患者への説明と同意				
	総数	有	総数	有	総数	有	総数	有	総数	有	総数	有			
													平成28年度	523	336
平成27年度	518	325	(62.7)	518	437	(84.4)	518	370	(71.4)	517	250	(48.4)	516	218	(42.2)
増減	5	11	1.5	5	-11	-2.9	3	2	0.0	6	-6	-1.7	6	9	1.3
増減率	1.0	3.4	-	1.0	-2.5	-	0.6	0.5	-	1.2	-2.4	-	1.2	4.1	-

### 13. 薬剤部門における薬物血中濃度モニタリング（TDM）業務の状況

薬剤部門における薬物血中濃度モニタリング業務（TDM）の状況は、表13のとおり薬剤師による血中濃度測定が30病院で6病院（16.7%）減少、薬剤師による解析・投与設計が371病院で2病院（0.5%）減少、薬剤師によるTDMオーダ権限が58病院で11病院（23.4%）増加している。

表13 薬剤部門における薬物血中濃度モニタリング（TDM）業務の状況

（単位：病院，%，ポイント）

	薬剤師による血中濃度測定		薬剤師による解析・投与設計		薬剤師によるTDMオーダ権限	
	総数	有	総数	有	総数	有
平成28年度	524	30 (5.7)	524	371 (70.8)	523	58 (11.1)
平成27年度	518	36 (6.9)	519	373 (71.9)	519	47 (9.1)
増減	6	-6 -1.2	5	-2 -1.1	4	11 2.0
増減率	1.2	-16.7 -	1.0	-0.5 -	0.8	23.4 -

### 14. 外来化学療法加算の算定状況

外来化学療法加算の算定状況は表14のとおり、加算1を算定が281病院で12病院（4.1%）減少、加算2を算定が55病院で1病院（1.8%）減少、無が177病院で8病院（4.7%）増加、1病院当たり1か月平均外来化学療法加算算定件数が162.0件で5.4件（3.2%）減少している。

表14 外来化学療法加算の算定状況、1病院当たり1か月平均加算算定件数

（単位：病院，%，件，ポイント）

	総数	加算1を算定		加算2を算定		無		総数	外来化学療法加算算定件数 (1か月平均)
平成28年度	513	281 (54.8)	55 (10.7)	177 (34.5)	330	162.0			
平成27年度	518	293 (56.6)	56 (10.8)	169 (32.6)	326	167.4			
増減	-5	-12 -1.8	-1 -0.1	8 1.9	4	-5.4			
増減率	-1.0	-4.1 -	-1.8 -	4.7 -	1.2	-3.2			

### 15. 外来化学療法の状況（閉鎖式用具の使用）

外来化学療法の状況（閉鎖式用具の使用）は、表15のとおり総数が317病院で26病院（8.9%）増加し、増加数が最も多いのは200床台の病院で14病院（40.0%）となっている。

表15 外来化学療法の状況（閉鎖式用具の使用）

（単位：病院，%，ポイント）

	平成28年度		平成27年度		増減			増減率	
	総数	有	総数	有	総数	有	総数	有	
総数	509	317 (62.3)	513	291 (56.7)	-4	26 5.6	-0.8	8.9 -	
一般病院	453	307 (67.8)	447	281 (62.9)	6	26 4.9	1.3	9.3 -	
～ 99 (床)	80	9 (11.3)	79	8 (10.1)	1	1 1.2	1.3	12.5 -	
100 ～ 199	86	39 (45.3)	79	33 (41.8)	7	6 3.5	8.9	18.2 -	
200 ～ 299	61	49 (80.3)	55	35 (63.6)	6	14 16.7	10.9	40.0 -	
300 ～ 399	84	72 (85.7)	92	76 (82.6)	-8	-4 3.1	-8.7	-5.3 -	
400 ～ 499	60	57 (95.0)	58	53 (91.4)	2	4 3.6	3.4	7.5 -	
500 ～	82	81 (98.8)	84	76 (90.5)	-2	5 8.3	-2.4	6.6 -	

### 16. 1 病院当たり1か月平均薬剤管理指導件数

1病院当たり1か月平均薬剤管理指導件数は、表16のとおり薬剤管理指導料1（430点）が8.2件で1.0件（10.9%）減少、薬剤管理指導料1（380点）が169.4件で14.3件（9.2%）増加、薬剤管理指導料2（325点）が267.0件で43.8件（19.6%）増加、麻薬管理指導加算（50点）が12.5件で0.4件（3.1%）減少、退院時薬剤情報管理指導料（90点）が74.9件で14.3件（23.6%）増加している。

表16 1病院当たり1か月平均薬剤管理指導件数

(単位:件, %)

	薬剤管理指導料1 (430点)		薬剤管理指導料1 (380点)		薬剤管理指導料2 (325点)		麻薬管理指導加算 (50点)		退院時薬剤情報管理指導料 (90点)	
	総数	平均	総数	平均	総数	平均	総数	平均	総数	平均
平成28年度	508	8.2	520	169.4	520	267.0	516	12.5	518	74.9
平成27年度	477	9.2	501	155.1	498	223.2	494	12.9	499	60.6
増減	31	-1.0	19	14.3	22	43.8	22	-0.4	19	14.3
増減率	6.5	-10.9	3.8	9.2	4.4	19.6	4.5	-3.1	3.8	23.6

### 17. 持参薬への薬剤師の関与（与薬カートへのセット）

持参薬への薬剤師の関与（与薬カートへのセット）は、表17のとおりすべての病棟で実施が103病院（19.7%）で7病院（7.3%）増加、一部実施が112病院（21.4%）で8病院（6.7%）減少、行っていないが308病院（58.9%）で5病院（1.7%）増加している。

表17 持参薬への薬剤師の関与（与薬カートへのセット）

(単位:病院, %, ポイント)

	平成28年度						平成27年度							
	総数	すべての病棟で実施		一部実施		行っていない		総数	すべての病棟で実施		一部実施		行っていない	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合		件数	割合	件数	割合	件数	割合
総数	523	103 (19.7)	112 (21.4)	308 (58.9)	519	96 (18.5)	120 (23.1)	303 (58.4)						
一般病院	458	91 (19.9)	98 (21.4)	269 (58.7)	450	83 (18.4)	107 (23.8)	260 (57.8)						
～ 99 (床)	83	25 (30.1)	6 (7.2)	52 (62.7)	80	21 (26.3)	9 (11.3)	50 (62.5)						
100 ～ 199	88	27 (30.7)	17 (19.3)	44 (50.0)	80	27 (33.8)	16 (20.0)	37 (46.3)						
200 ～ 299	62	12 (19.4)	8 (12.9)	42 (67.7)	56	9 (16.1)	10 (17.9)	37 (66.1)						
300 ～ 399	83	16 (19.3)	28 (33.7)	39 (47.0)	92	13 (14.1)	30 (32.6)	49 (53.3)						
400 ～ 499	60	5 (8.3)	19 (31.7)	36 (60.0)	58	6 (10.3)	21 (36.2)	31 (53.4)						
500 ～	82	6 (7.3)	20 (24.4)	56 (68.3)	84	7 (8.3)	21 (25.0)	56 (66.7)						
		増減						増減率						
総数	4	7	1.2	-8	-1.7	5	0.5	0.8	7.3	-	-6.7	-	1.7	-
一般病院	8	8	1.5	-9	-2.4	9	0.9	1.8	9.6	-	-8.4	-	3.5	-
～ 99 (床)	3	4	3.8	-3	-4.1	2	0.2	3.8	19.0	-	-33.3	-	4.0	-
100 ～ 199	8	0	-3.1	1	-0.7	7	3.7	10.0	0.0	-	6.3	-	18.9	-
200 ～ 299	6	3	3.3	-2	-5.0	5	1.6	10.7	33.3	-	-20.0	-	13.5	-
300 ～ 399	-9	3	5.2	-2	1.1	-10	-6.3	-9.8	23.1	-	-6.7	-	-20.4	-
400 ～ 499	2	-1	-2.0	-2	-4.5	5	6.6	3.4	-16.7	-	-9.5	-	16.1	-
500 ～	-2	-1	-1.0	-1	-0.6	0	1.6	-2.4	-14.3	-	-4.8	-	0.0	-

## 18. 持参薬の再利用

持参薬の再利用は、表 18 のとおり積極的に使用するが 252 病院 (48.1%) で 30 病院 (10.6%) 減少、診療科により対応が異なるが 166 病院 (31.7%) で 5 病院 (3.1%) 増加、できる限り使用しないが 77 病院 (14.7%) で 27 病院 (54.0%) 増加、その他が 29 病院 (5.5%) で 3 病院 (11.5%) 増加している。

表 18 持参薬の再利用

(単位:病院, %, ポイント)

	総数				
		積極的に使用する	診療科により対応が異なる	できる限り使用しない	その他
平成28年度	524	252 (48.1)	166 (31.7)	77 (14.7)	29 (5.5)
平成27年度	519	282 (54.3)	161 (31.0)	50 (9.6)	26 (5.0)
増減	5	-30 -6.2	5 0.7	27 5.1	3 0.5
増減率	1.0	-10.6 -	3.1 -	54.0 -	11.5 -

## 19. 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定状況

在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定状況は、表 19 のとおり 13 病院 (2.5%) で 7 病院 (35.0%) 減少している。

表 19 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定状況

(単位:病院, %, ポイント)

	総数	算定している	
		平成28年度	525
平成27年度	518	20 (3.9)	
増減	7	-7 -1.4	
増減率	1.4	-35.0 -	

## 20. 病棟薬剤業務実施加算の算定・予定状況

病棟薬剤業務実施加算の算定・予定状況は、表 20 のとおりで平成 28 年度までに加算 1 を算定開始済が 141 病院 (27.8%) で最も多い (算定予定なしを除く)。

表 20 病棟薬剤業務実施加算の算定・予定状況

(単位:病院, %, ポイント)

	総数	平成28年度までに加算1を算定開始済		平成28年度までに加算2を算定開始済		平成29年度以降に加算1を算定開始(予定含む)		平成29年度以降に加算2を算定開始(予定含む)		平成30年度以降に加算1を算定予定		平成30年度以降に加算2を算定予定		算定予定なし	
		平成28年度	507	141 (27.8)	25 (4.9)	37 (7.3)	7 (1.4)	48 (9.5)	18 (3.6)	231 (45.6)					
平成27年度	518	143 (27.6)		47 (9.1)		94 (18.1)		234 (45.2)							
増減	-11	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-3 0.4							
増減率	-2.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-1.3 -							

※平成 28 年度診療報酬改定により加算1、加算2に分かれていることに留意。



## 2.1. 集団患者指導への関与

集団患者指導への関与は、表 21 のとおりで糖尿病を実施している病院が 298 病院（56.8%）で最も多い。

表 21 集団患者指導への関与

（単位：病院，%，ポイント）

	糖尿病			腎臓病			肝臓病			心臓病(心臓リハビリ含む)		
	総数	有		総数	有		総数	有		総数	有	
平成28年度	525	298	(56.8)	516	61	(11.8)	516	28	(5.4)	516	50	(9.7)
平成27年度	516	296	(57.4)	516	50	(9.7)	516	31	(6.0)	516	46	(8.9)
増減	9	2	-0.6	0	11	2.1	0	-3	-0.6	0	4	0.8
増減率	1.7	0.7	-	0.0	22.0	-	0.0	-9.7	-	0.0	8.7	-
	喘息			禁煙			生活習慣病(メタボ)			母親(両親)教室		
	総数	有		総数	有		総数	有		総数	有	
平成28年度	516	21	(4.1)	516	24	(4.7)	516	17	(3.3)	515	24	(4.7)
平成27年度	515	24	(4.7)	516	25	(4.8)	516	14	(2.7)	516	27	(5.2)
増減	1	-3	-0.6	0	-1	-0.1	0	3	0.6	-1	-3	-0.5
増減率	0.2	-12.5	-	0.0	-4.0	-	0.0	21.4	-	-0.2	-11.1	-

## 2.2. 薬剤師のチーム医療への参加

薬剤師のチーム医療への参加については、表 22 のとおりで医療安全対策チームに参加している病院が 519 病院（98.9%）で最も多い。

表 22 薬剤師のチーム医療への参加

（単位：病院，%，ポイント）

	年度	総数	参加している		参加していない		チームがない		その他	
			参加している	参加していない	参加している	参加していない	チームがない	その他		
医療安全対策チーム	平成28年度	525	519	(98.9)	5	(1.0)	0	(0.0)	1	(0.2)
	平成27年度	519	508	(97.9)	5	(1.0)	5	(1.0)	1	(0.2)
	増減	6	11	1.0	0	0.0	-5	-1.0	0	0.0
	増減率	1.2	2.2	-	0.0	-	-100.0	-100.0	0.0	-
ICT	平成28年度	525	485	(92.4)	7	(1.3)	31	(5.9)	2	(0.4)
	平成27年度	519	479	(92.3)	4	(0.8)	35	(6.7)	1	(0.2)
	増減	6	6	0.1	3	0.5	-4	-0.8	1	0.2
	増減率	1.2	1.3	-	75.0	-	-11.4	-11.9	100.0	-
緩和ケアチーム	平成28年度	525	296	(56.4)	13	(2.5)	216	(41.1)	0	(0.0)
	平成27年度	519	291	(56.1)	16	(3.1)	210	(40.5)	2	(0.4)
	増減	6	5	0.3	-3	-0.6	6	0.6	-2	-0.4
	増減率	1.2	1.7	-	-18.8	-	2.9	-	-100.0	-
NST	平成28年度	525	428	(81.5)	15	(2.9)	82	(15.6)	0	(0.0)
	平成27年度	519	414	(79.8)	23	(4.4)	81	(15.6)	1	(0.2)
	増減	6	14	1.7	-8	-1.5	1	0.0	-1	-0.2
	増減率	1.2	3.4	-	-34.8	-	1.2	-	-100.0	-

(単位:病院, %, ポイント)

	年度	総数				
			参加している	参加していない	チームがない	その他
褥瘡対策チーム	平成28年度	525	412 (78.5)	95 (18.1)	17 (3.2)	1 (0.2)
	平成27年度	518	406 (78.4)	89 (17.2)	18 (3.5)	5 (1.0)
	増減	7	6 0.1	6 0.9	-1 -0.3	-4 -0.8
	増減率	1.4	1.5 -	6.7 -	-5.6 -	-80.0 -
糖尿病チーム	平成28年度	524	280 (53.4)	17 (3.2)	226 (43.1)	1 (0.2)
	平成27年度	519	276 (53.2)	21 (4.0)	221 (42.6)	1 (0.2)
	増減	5	4 0.2	-4 -0.8	5 0.5	0 0.0
	増減率	1.0	1.4 -	-19.0 -	2.3 -	0.0 -
精神科リエゾンチーム	平成28年度	524	34 (6.5)	32 (6.1)	456 (87.0)	2 (0.4)
	平成27年度	517	30 (5.8)	35 (6.8)	451 (87.2)	1 (0.2)
	増減	7	4 0.7	-3 -0.7	5 -0.2	1 0.2
	増減率	1.4	13.3 -	-8.6 -	1.1 -	100.0 -
呼吸ケアチーム	平成28年度	523	37 (7.1)	108 (20.7)	376 (71.9)	2 (0.4)
	平成27年度	517	28 (5.4)	108 (20.9)	381 (73.7)	0 (0.0)
	増減	6	9 1.7	0 -0.2	-5 -1.8	2 0.4
	増減率	1.2	32.1 -	0.0 -	-1.3 -	- -
認知症ケアチーム	平成28年度	520	89 (17.1)	68 (13.1)	361 (69.4)	2 (0.4)
	平成27年度	-	- -	- -	- -	- -
	増減	-	- -	- -	- -	- -
	増減率	-	- -	- -	- -	- -

※本年度調査より認知症ケアチームを追加

### 23. 1 病院当たり年間実習生受入数

薬剤部門の実習生受け入れの状況は、表 23 のとおりで認定実務実習は指導薬剤師 3.3 人で増減なし、自施設完結実習は 5.0 人で 0.1 人 (2.0%) 増加、グループ実習が 4.6 人で 0.8 人 (14.8%) 減少している。

表 23 1 病院当たり年間実習生受入数

(単位:人, %)

	総数	認定実務実習 指導薬剤師数	年間受入人数(薬学部5年生)			
			総数	自施設完結実習	総数	グループ実習
平成28年度	382	3.3	267	5.0	19	4.6
平成27年度	393	3.3	271	4.9	39	5.4
増減	-11	0.0	-4	0.1	-20	-0.8
増減率	-2.8	0.0	-1.5	2.0	-51.3	-14.8

## 24. 平日夜間の勤務体制

薬剤師の平日夜間の勤務体制は、表 24 のとおりで最も多かったのがオンコールで 155 病院 (29.5%)、次いで宿直が 130 病院 (24.8%) となっている。

表 24 平日夜間の勤務体制

(単位:病院, %, ポイント)

	総数		勤務		勤務一部宿直		宿直		オンコール		居残り		夜間体制なし		その他	
平成28年度	525		53	(10.1)	47	(9.0)	130	(24.8)	155	(29.5)	15	(2.9)	99	(18.9)	26	(5.0)
平成27年度	519		47	(9.1)	42	(8.1)	136	(26.2)	164	(31.6)	13	(2.5)	85	(16.4)	32	(6.2)
増減	6		6	1.0	5	0.9	-6	-1.4	-9	-2.1	2	0.4	14	2.5	-6	-1.2
増減率	1.2		12.8	-	11.9	-	-4.4	-	-5.5	-	15.4	-	16.5	-	-18.8	-

## 25. 休日昼間、休日夜間の勤務体制

薬剤師の休日昼間の勤務体制は、表 25-1 のとおりで最も多かったのが日直で 191 病院 (36.4%)、次いでオンコールが 96 病院 (18.3%) となっている。また、休日夜間の勤務体制は表 25-2 のとおりで、最も多かったのがオンコールで 171 病院 (32.6%)、次いで宿直が 136 病院 (26.0%) となっている。

表 25-1 休日昼間の勤務体制

(単位:病院, %, ポイント)

	総数		勤務		日直		半日日直		オンコール		休日体制なし		その他	
平成28年度	525		89	(17.0)	191	(36.4)	30	(5.7)	96	(18.3)	79	(15.0)	40	(7.6)
平成27年度	519		75	(14.5)	206	(39.7)	28	(5.4)	109	(21.0)	67	(12.9)	34	(6.6)
増減	6		14	2.5	-15	-3.3	2	0.3	-13	-2.7	12	2.1	6	1.0
増減率	1.2		18.7	-	-7.3	-	7.1	-	-11.9	-	17.9	-	17.6	-

表 25-2 休日夜間の勤務体制

(単位:病院, %, ポイント)

	総数		勤務		勤務一部宿直		宿直		オンコール		居残り		夜間体制なし		その他	
平成28年度	524		50	(9.5)	43	(8.2)	136	(26.0)	171	(32.6)	3	(0.6)	101	(19.3)	20	(3.8)
平成27年度	519		42	(8.1)	35	(6.7)	145	(27.9)	184	(35.5)	4	(0.8)	86	(16.6)	23	(4.4)
増減	5		8	1.4	8	1.5	-9	-1.9	-13	-2.9	-1	-0.2	15	2.7	-3	-0.6
増減率	1.0		19.0	-	22.9	-	-6.2	-	-7.1	-	-25.0	-	17.4	-	-13.0	-

## 26. 治験の実施体制の担当組織の状況

治験の実施体制の担当組織の状況は、表 26 のとおりで薬剤部門が 125 病院 (24.3%) で最も多く、次いで治験管理センターが 83 病院 (16.1%) となっている (なしを除く)。

表 26 治験実施体制の担当組織

(単位:病院, %, ポイント)

	総数		治験管理センター		薬剤部門		なし		その他	
平成28年度	515		83	(16.1)	125	(24.3)	230	(44.7)	77	(15.0)
平成27年度	513		71	(13.8)	141	(27.5)	221	(43.1)	80	(15.6)
増減	2		12	2.3	-16	-3.2	9	1.6	-3	-0.6
増減率	0.4		16.9	-	-11.3	-	4.1	-	-3.8	-